

調査の手順

4. 食事を均一化する

検査センターに食事が届いたら、大きなフードプロセッサーを使って粉々にし、食事をベビーフードのように均一化します。



調査の手順

5. 測定容器に食事を詰める

均一化した食事は、ゲルマニウム半導体検出器で測定するため、専用の容器に詰めます。

写真の容器は、1リットルの容積があります。



調査の手順

6. ゲルマニウム半導体検出器で測定する

食事の入った測定容器を、ゲルマニウム半導体検出器にセットします。

夕方にセットし、夜を徹して50000秒（約14時間）かけて測定します。

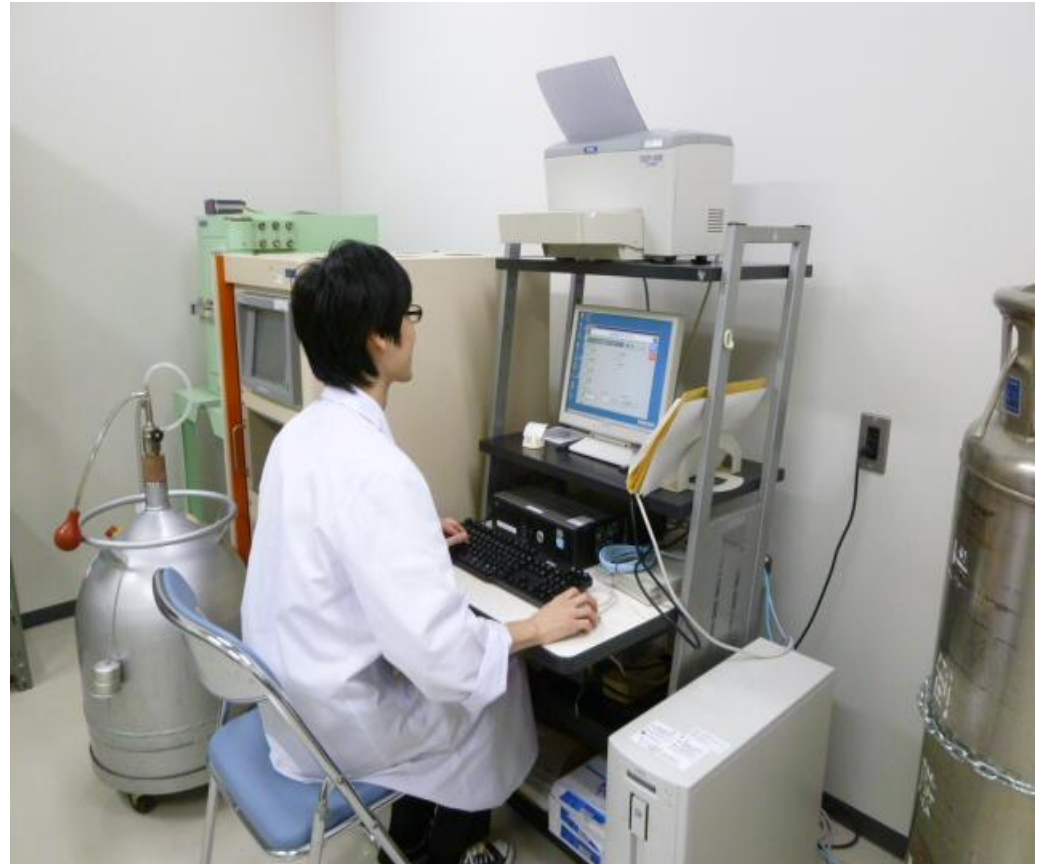


調査の手順

7. 測定結果を解析して各放射性物質の放射能を計算

測定が終わったら、コンピュータでデータを解析し、各放射性物質の放射能を計算します。

食事を送っていただいた組合員へ測定結果をお返しする他、結果を集計して公表します。



調査結果：<http://jccu.coop/topics/radiation/intakeresult.html>

2011～2013年度の県別参加世帯数と結果概要

(表1)都県別サンプル数と調査結果概要

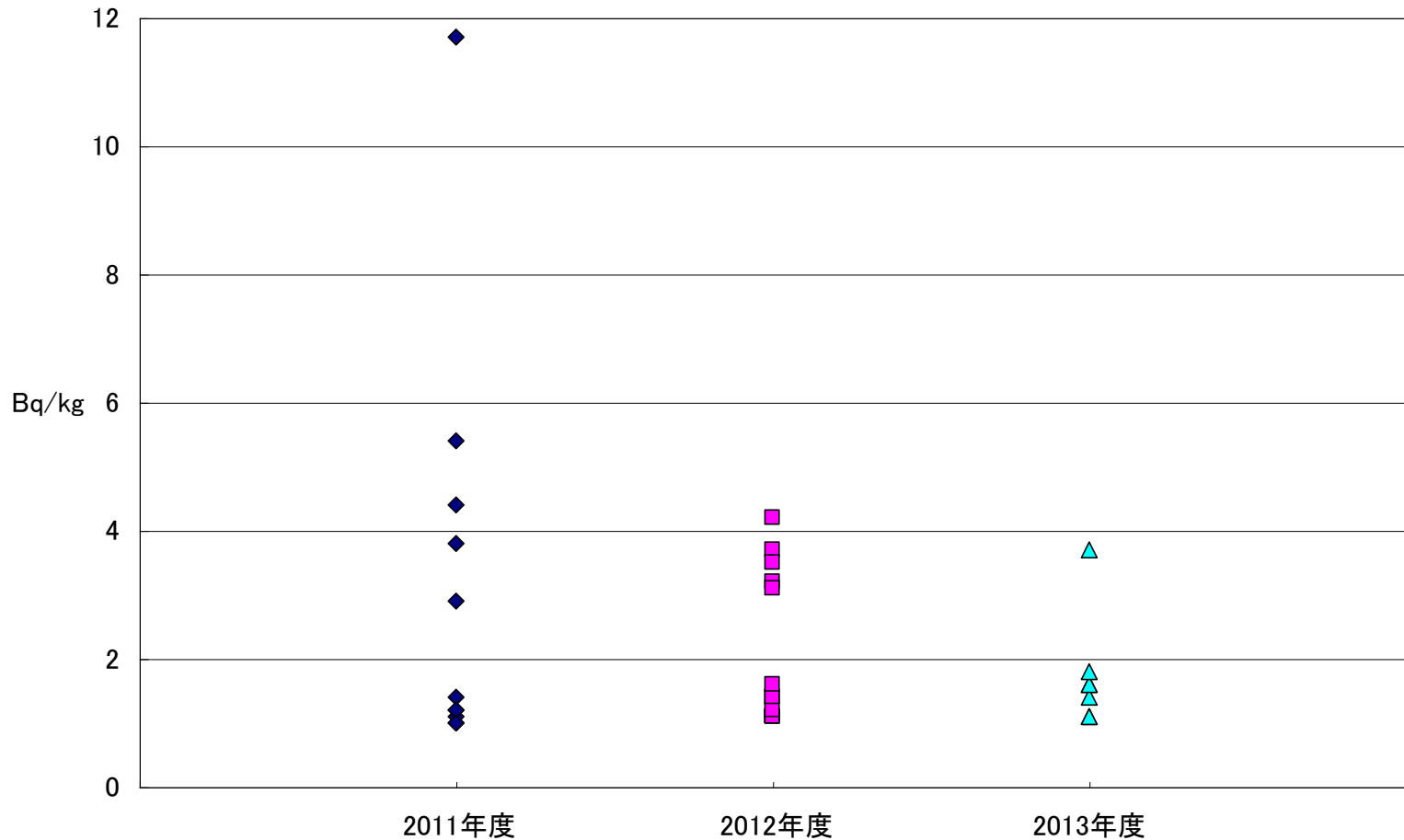
都県	2013年度調査			2012年度調査			2011年度調査		
	実施数	検出数	測定結果(Bq/kg)	実施数	検出数	測定結果(Bq/kg)	実施数	検出数	測定結果(Bq/kg)
全体	435	7	検出せず～3.7	671	12	検出せず～4.2	250	11	検出せず～11.7
岩手	20	0	検出せず	40	0	検出せず	10	0	検出せず
宮城	54	1	検出せず～1.8	107	2	検出せず～1.4	11	1	検出せず～1.0
福島	200	6	検出せず～3.7	200	9	検出せず～3.7	100	10	検出せず～11.7
茨城	15	0	検出せず	30	0	検出せず	10	0	検出せず
栃木	15	0	検出せず	27	0	検出せず	10	0	検出せず
群馬	15	0	検出せず	30	0	検出せず	10	0	検出せず
埼玉	10	0	検出せず	22	0	検出せず	10	0	検出せず
千葉	15	0	検出せず	30	0	検出せず	11	0	検出せず
東京	10	0	検出せず	21	1	検出せず～4.2	10	0	検出せず
神奈川	10	0	検出せず	20	0	検出せず	10	0	検出せず
新潟	20	0	検出せず	40	0	検出せず	9	0	検出せず
山梨	10	0	検出せず	20	0	検出せず	9	0	検出せず
長野	10	0	検出せず	20	0	検出せず	10	0	検出せず
岐阜	2	0	検出せず	4	0	検出せず	2	0	検出せず
静岡	10	0	検出せず	20	0	検出せず	10	0	検出せず
愛知	6	0	検出せず	14	0	検出せず	5	0	検出せず
三重	3	0	検出せず	6	0	検出せず	3	0	検出せず
福岡	10	0	検出せず	20	0	検出せず	10	0	検出せず

*検出限界は、セシウム134、セシウム137それぞれ1Bq/kg

*検出値は、セシウム134とセシウム137の合計

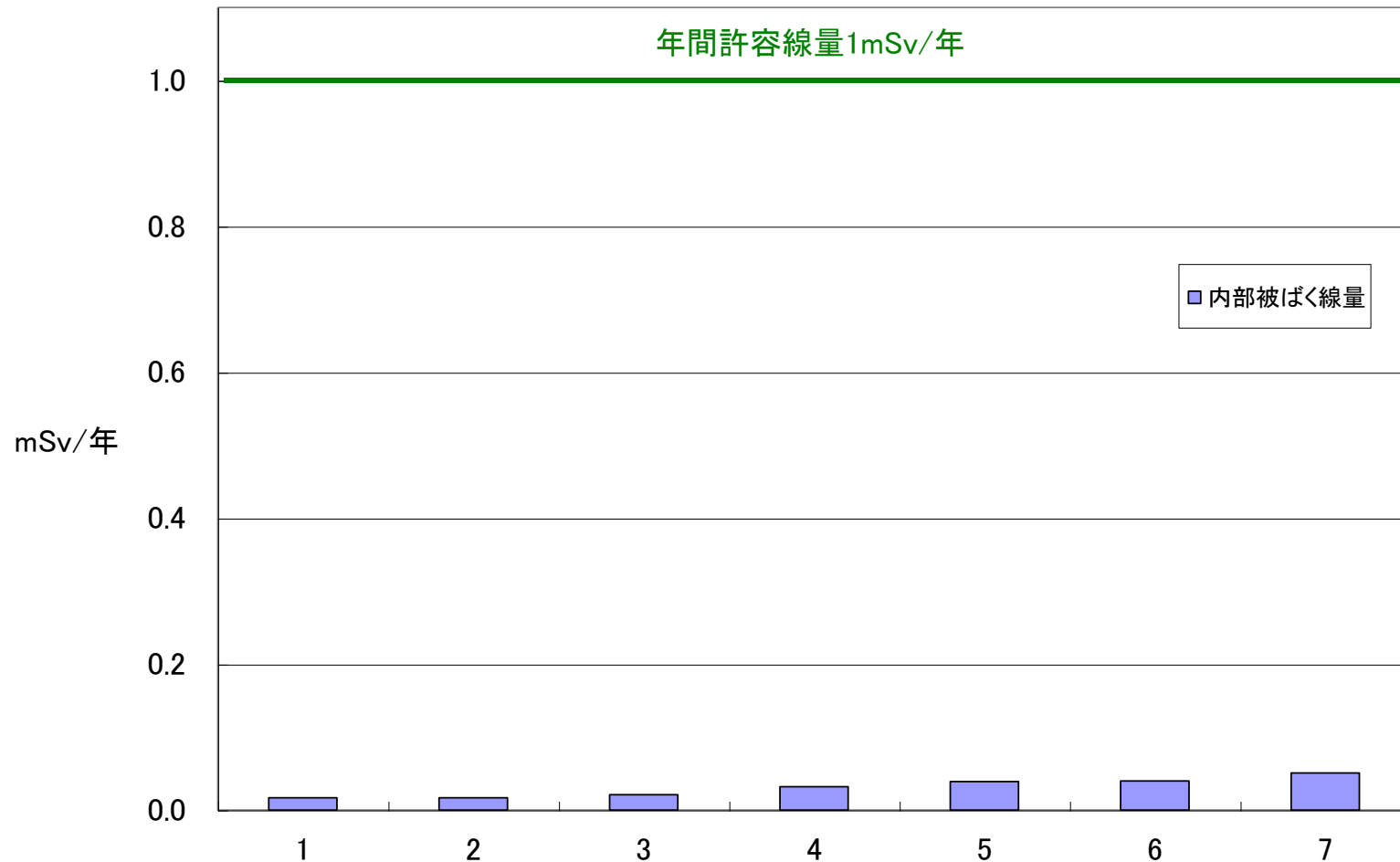
食事中の放射性セシウムの年次変化

(図1) 年度ごと放射性セシウム比較 (1kgあたり)



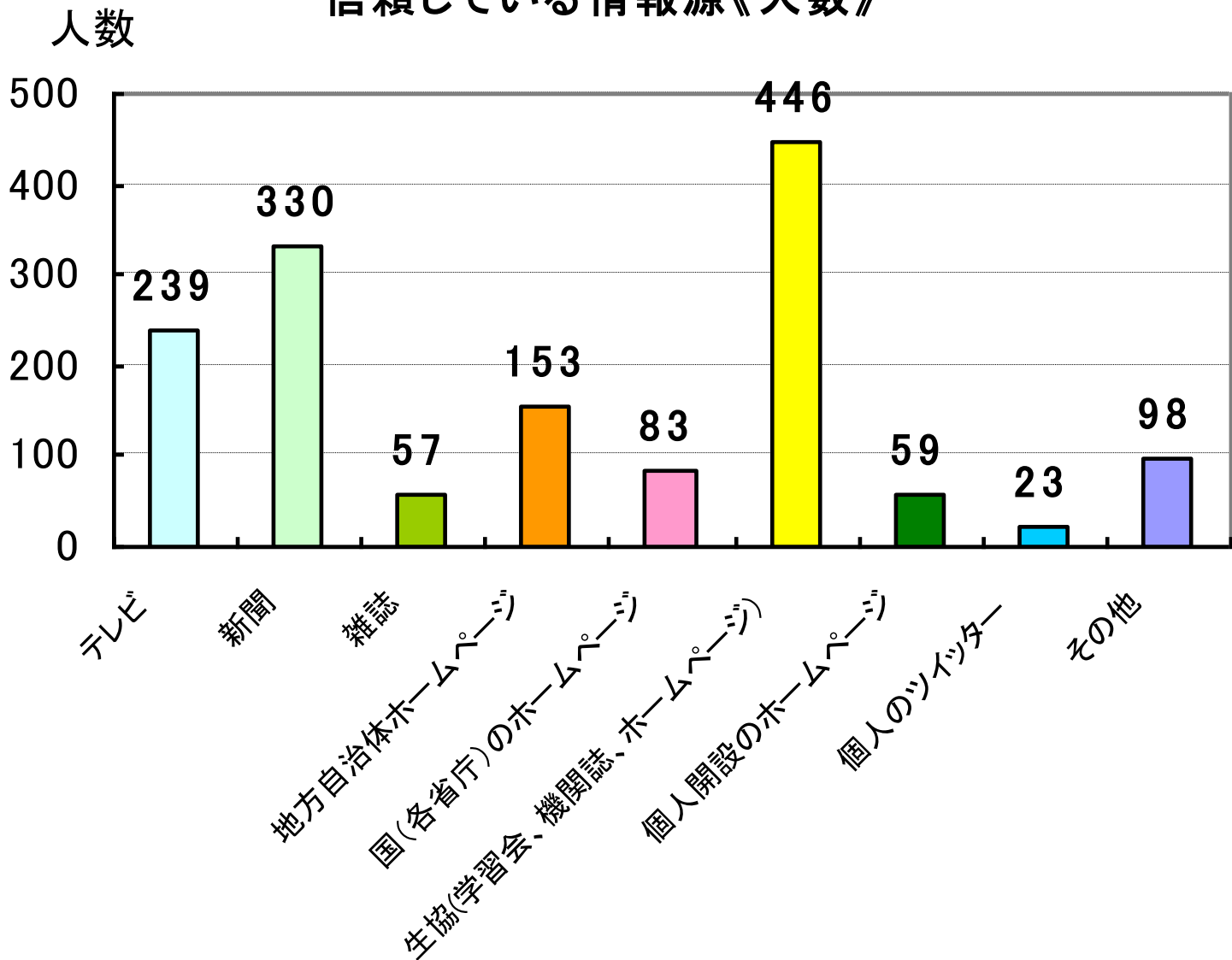
食事中の放射性セシウムによる内部被ばく線量

(図2) 2013年度調査で検出した7サンプルの内部被ばく線量



2012年度の調査から (n=671)

信頼している情報源《人数》



2012年度の調査から (n=671)

今回の調査へのご意見・ご要望《人数》

